

「神の人 ヨセフ」

主なる神は、エジプトにイスラエルの子らを移住させる計画を持ってヨセフを導かれました。ヨセフは祈りながら、エジプトでイスラエルが1つになるように、兄たちの心を試しました。私たちも試みられるとき、神の前に出ずにはおられないようになります。私たちを愛して下さる主イエスは、私たちが過去に犯した罪に気づき、悔い改めることを願っておられるのです。

今日の学びの要点

- ・ いよいよヨセフの神の計画の実行者としての働きが始まりました。神様はヨセフの試みを通して兄たちの闇の心に光を灯し、悔い改めるように導かれました。それにより、父ヤコブも握っていた末息子を手放せるようにされました。

I、エジプト王の前に

1、献酌官長に忘れられたヨセフ。ファラオが夢を見るまでの2年間彼はどのような思いで過ごしていたと思いますか。

- ・ ヨセフの希望が消え、自分の思いに死んだとき、神の時が来ました。これは何を意味しているのでしょうか。——神に全てをお任せする。——

2、ファラオの前に出たヨセフの心の変化を見ましょう。

①夢の解き明かし… 「私ではありません。」（創世記 41:16）

②ヨセフはファラオから夢の話を聞く前に、それが悪い夢でないことをどうして知っていたのでしょうか。（I コリント 2:10）

- ・ 神様は、今日も、聖霊によってご自分の思いや計画を知らせられ、また、人の人格を神に似るものに変えてくださいます。

II、兄たちエジプトへ

1、飢饉が始まり、カナンの地から兄たちが穀物を買いに来ました。

（創世記 42:6～15）

①ヨセフは何を思い出しましたか。（v9）

②ヨセフは兄たちを、何だと決めつけましたか。（v9）

2、兄たちを監禁したヨセフは三日後解放しました。その間各々どうしていたのでしょうか。

- ・ヨセフ v18：「私も神を恐れる者だから」 —— 自分の好きなようにはできない。復讐しない。
—— 神様に祈る、神からの知恵、神様の計画を知らされた。

- ・兄たち：自分たちは本当に「正直者」なのか？

v21： ——兄たちの心の変化 … ヨセフのことが忘れられない傷、暗い過去になっている。

Ⅲ、ヨセフの涙

1、ヨセフは父ヤコブが決断し、二度目に兄たちがエジプトに来るのを待っていました。（創世記 43:3～14）

- ①父ヤコブが決断できないとき、誰が責任を持つと言っているのでしょうか。
(v6～10)

- ②ヤコブは最終的に何と言って、自分を手放したのでしょうか。（v14）

2、私たちが握っているものを、手放せるように主イエス・キリストは、何をして下さったのでしょうか。

①ローマ 5:8

②ローマ 8:32

3、ヨセフが涙拭いてでも思いを隠して、兄たちに中々自分のことを明かさなかった理由は何だと思えますか。

（もし、直ぐに自分がヨセフだと明かしていたら…？）

- ①人の思いと神の思いの違いに気付いて、神に従うため。

- ・神によるヨセフの思い… 兄たちが自分の過去に向き合うこと

一族が全員エジプトに移住すること。（飢饉は後 3 年続く）

エジプトで大きな民になる → やがてカナン之地へ帰る

[70 人→ 男だけで 60 万人]

（創世記 15:13～14、50：20）

- ・兄たちの思いは、カナン之地とエジプトを行き来して、必要な物を買いにいけばいい